

第35回千葉県高文連放送コンテスト アナウンス・朗読部門 参加者へ

放送コンテストまで1週間となりました。

アナウンス・朗読部門に出場する生徒に連絡です。

- ・予選の発表番号は、顧問の先生へ 11/1 にメールでお知らせしました。
届いていない場合は、至急、コンテスト委員長、志村までお問い合わせください。
予選免除者で動画審査となる場合は、指定された番号でコールしてください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら、舞台上で同じマイクを使った発表を行います。
 - ① 舞台に上がる前に手指消毒をしていただきます。
 - ② 使い捨てのマイクカバーを配布し、自分で取付け・取り外しをしてもらいます。
使用後は、所定のくず入れに廃棄してください。
 - ③ ステージ上の長机は、会場担当教員が、発表毎にアルコール消毒を行います。
 - ④ 発表は、マスクを外して発表しても構いません。また、マスクを着けたまま発表しても構いません。
- ・体調がすぐれない（特に発熱している・喉が痛い・咳が出るなどの症状がある）場合は、当日の参加を控えてください。事前に録画した動画データを提出していただければ、動画データで審査します。（詳しくは、募集要項を確認してください）
体調が突然悪くなることもありますので、あらかじめ動画を撮影しておくことをお勧めします。

<当日の発声練習について>

- ・建物の中での発声練習はしないでください。
- ・建物の外でも、近隣の方に迷惑がかかるような練習はしないでください。

特に、コンテストの朝に、県庁裏の川沿いで練習している学校が毎年見受けられます。規制が緩和されつつあってもコロナ禍の中です。感染拡大第8波が来ているともいわれています。そのあたりを十分に考え、ここは学校ではなく街の中であることも意識してください。※3年前（コロナ禍前）のコンテストの際に、近隣住民から苦情が出ています。

例) 合唱前の練習のような、遠くに聞こえる大きな声を出す発声練習

(ロングトーン・あえいうえおあお等)

マスクを外しての練習（近くを人が通るかもしれません）

近隣の方、通行人の方とトラブル発生時は、各学校で対処をお願いします。

コンテスト運営委員会の方で発声練習場所を設けてはいません。

限られた環境の中で、工夫してコンテストに参加してください。